

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標=キーワード 「進んでかかわり合う」
重点生活目標 「あいさつがひびき合う学校」

あすなろ

No.18 平成31年3月1日



3月、別れの季節、感動に包まれた最高の6送会

校長 日吉 美矢子

3月に入りました。3月は旧暦の呼び名で「弥生」と言われます。「弥生」の「弥」は、「いよいよ、ますます」という意味で、「生」という言葉からは、静から動へ、生命の躍動がイメージされます。3月は、厳しい冬に耐えていた草木がいよいよ芽吹き、生い茂る温かな春の季節です。しかし、同時に、3月は別れの季節でもあります。この別れという節目を経て、人は成長していきます。

今年度、長泉小では、「進んでかかわり合う」を重点目標としました。授業をはじめ学級での生活、行事、集団登校、ペア活動やクラブ活動、委員会活動等、様々な活動を通して、考え、感じ、時に汗しながら、同学年はもちろん、異学年の児童とも共に協働し合い頑張ってきました。子どもたちは、かかわり合うことを通して、多くの「人」から学び、「人」の温かさを知り、「人」を大事にし、心を合わせることの素晴らしさを感じてきました。そして、よりよいかかわり合いの最後には、「ありがとうございました。」という感謝の言葉が自然と生まれてきます。

2月22日(金)の3・4時間目に行われた「6年生を送る会」では、卒業していく6年生と下級生の素敵なお別れができた最高の会になりました。1～5年生の児童は、各学年、5分間という持ち時間の中で、1年生はかわいいダンスで、2年生は心のこもった歌で、3年生は力強い応援で、4年生はユーモアあふれる呼びかけと演奏で、5年生は迫力あふれる長小ソーランで、その感謝の気持ちを心から表してくれました。一人一人の大きな声、そして、一生懸命な演技は、6年生をはじめ、見ている全ての人の心を打つものでした。そんな下級生の感謝の気持ちを受け取った6年生の合唱もとても一体感のある素晴らしいものでした。誰かのために一生懸命できる優しさ、心と心が通じ合う素晴らしさ。温かな心をもった長小生の1年間の成長を感じると共に、1000人を超える子どもたちを、誇りに感じた瞬間でもありました。先生たちも、全員で「正解」という歌を贈りました。各担任が6年生にメッセージを伝える場面では、絶対に泣かないと言っていたトップバッターの山下先生は、号泣している児童を見て、目から大粒の涙がこぼれました。その後も各先生方の温かな言葉・涙で、男女共、本当に多くの6年生が泣いていました。下級生も涙を流しました。体育館中が感動に包まれた素敵な瞬間でした。6年生はリーダーとしての役割を立派に果たし、全校児童が一つの目標に向かい頑張り合えたからこそ生まれた感動であり、最高の終わりでした。

この1年、保護者・地域の皆様には、長小の教育活動に御理解と御協力をいただきました。職員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。さらによりよい卒業式・終業式を迎えられますよう、力を合わせて頑張っていきたいと思います、今後共応援よろしく願いいたします。



伝統ある長小の歴史

4月30日で「平成」が終わります。5月1日から新しい元号になりますが、その新しい元号は、4月1日に発表される予定だそうです。

平成は31年、昭和は64年、大正は15年、明治は45年までありました。明治、大正、昭和、平成と続いた時代が、今、新しい時代に移ろうとしています。

6年生は平成18年、19年生まれですが、長泉小学校が生まれたのはいつでしょうか。それは、明治8年です。(明治5年に学制が公布され、明治6年に開設した下土狩駅下の循誘舎、納米里普向寺内の映雪舎が明治8年に正式に認可された)その後、明治19年に現在の場所に移りました。(循誘舎、映雪舎を併合し芳草学校と改称して新築移転した。その後、明治22年長泉村ができ、長泉尋常小学校と改称された)長泉小ができて143年、そして、130年以上前から今の場所に学校があります。南小ができたのは、昭和40年、北小ができたのは、昭和49年です。そこからも長泉小学校の歴史が深いことがわかります。

今年度卒業する6年生で、総卒業生数は16,311人になります。毎年、毎年、卒業していった先輩たちが、一生懸命勉強し、友達とかかわって楽しく学校生活を送り、伝統を築き上げていてくれました。今年の6年生も、もちろん、そうでした。その6年生や、伝統あるこの長泉小に感謝の気持ちをもって残りの一か月間を過ごし、新しい学年を迎える準備をしてほしいと思います。

(2月27日(水)「昼の会」での教頭の話、抜粋)



大正9年の長泉小学校



昭和20年の1年4組。
63人の子どもたちが並んでいる。全校では、2000人ほどの児童がいた。



昭和36年の校舎。この後、この校舎が壊され、昭和38年に現在のA棟東側校舎、昭和44年にA棟西側校舎ができた。(B棟は昭和60年、C棟は平成22年に落成)

「感謝する会」実施

2月8日(金)に、平成30年度「感謝する会」を行いました。この「感謝する会」は、学校医・学校薬剤師さん、交通安全指導員さん、町の交通指導員さん、中部地区安全会議の皆さん、スクールガードリーダー、スクールガードの方々、のびスマの方々、ちょこばやお話ひろばの方々、学校支援ボランティアでお世話になった方々、学校給食センターの方々など、日ごろお世話になっている地域の方々に1年間の感謝の気持ちを伝える会です。本年度は、毎朝、子どもたちの登校を見守ってくれている見守り隊の方々もお招きしました。学年ごとの代表が感謝の手紙を読み、全校で歌のプレゼントをして、感謝の気持ちを伝えました。

